ICT　第 10922 号
令和元年 12 月 11 日

本学電子メール・ネットワーク利用者各位

八景キャンパス企画総務部
ICT 推進課長

【重要】不審メールについてのお知らせ（通知）

令和元年 11 月 28 日の通知（【重要】不審メールにくれぐれもご注意ください）にて注意喚起を行いましたウイルス（emotet）に、本学教職員の端末が感染したことが確認されました。これにより 12 月 10 日（火）午前より、本学の教職員を騙った不審メールが法人内外に拡散したとみられます。
下記の内容をご確認のうえ、適切な対処をお願いします。

１．今回のウイルス（emotet）の特徴

今回のウイルスは WindowsOS の機能を利用しているため、感染の対象は Windows 端末のみと考えられます。攻撃者は実在する本学の職員名や組織名を詐称して（なりすまして）おり、過去にやり取りされたメールを引用するなど巧妙な手口になっています。

①メールに添付されたファイルを開封するとこのウイルスに感染、または、
②本文内の URL をクリックすると自動的にウイルス付きファイルがダウンロードされて感染し、

その端末内のメール情報を盗み出してなりすました上で、感染端末からさらに同様の不審メールが送られています。また、端末上に記憶させていた ID・パスワード情報が盗まれるケースもあります。

２．ウイルス感染有無の確認方法について

12 月 10 日現在、ウイルス対策ソフトによるウイルススキャンや、端末の設定情報（レジストリ等）を見るだけでは、感染の有無を確実に確認することができません。
上記①や②に該当する操作を実施した場合や、その可能性が高い場合には、下記３の対応を実施していただきますようお願いします。

３．感染が疑われる場合の対処方法

1）当該の Windows 端末をネットワークから切り離す（LAN ケーブルを抜く、無線 LAN 接続を切断する）とともに、それまで受信していた不審なメールは削除する。
2）必要なデータは事前に、安全が確認できる USB デバイスや DVD-R などの外部メディアにバックアップする。
3）下記を参照の上、Windows OS の再インストール（初期化）を行う
※再インストール（初期化）方法については下記ページ参照
http://www-user.yokohama-cu.ac.jp/~ictpromo/initialize/
4）感染した端末（利用している Web ブラウザ等）に保存されていたユーザ ID やパスワード等の認証情報は攻撃者によって窃取された可能性が高いので、少なくとも、その端末を使っていた利用者のユーザ ID やメールアドレスに関連づけられるパスワードは、すべて一度リセットし、新しいパスワードを設定する。
5）メールでやり取りを行っている学外者に対して、本学関係者を詐称した（なりすました）不審メールが送信される可能性が高いことから、面識がある本学関係者からのメール受信であっても慎重に対応してもらうよう適宜連絡する。

本学では今回の事態を重く受け止め、今後も引き続き皆さんへの注意喚起を図るとともに、適切なセキュリティ対策を講じて、安全に努めていく所存ですので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

【担当：お問合せ等】
八景キャンパス ICT 推進課 ICT 推進担当
電話 045-787-2340/2341/2356
電子メール：center@yokohama-cu.ac.jp